



我が家の方は、子どもた

第4子が誕生した翌日、読売新聞の速報に「解散総選挙」の文字が踊りました。1月27日公示、2月8日投開票という日程は、解散から投開票まで戦後最短の日程です。

私が家の方は、子どもた
れが次々とインフルエンザにかかり、ついに私も発症。しかし、選挙の日程は待てはくれません。発熱しながらモート会議を行い、演説原稿の作成に取りかかりましたが、結局一週間寝込み羽目に。義理の母にも応援を頼み、先日やっと選挙をたたかう家庭の体制が整いました。

高市総理は、解散について問われるたびに否定して、「前の課題に懸命に取り組んでいた」と言つていました。衆議院が解散されると、なぜ総理大臣が自由に衆議院を解散できるので

【2面から】
高松市の香川町支部は、読者の対象者をあげて購読を呼びかけています。18日には3組に分かれ、1日で6部を拡大し、24日までに日曜版は9部を拡大しまし

た。支部では、宣伝、訪問・対話、しんぶん赤旗の拡大と、さまざまな行動への参加者を増やしながら取り組んでいます。田中支部は18日、支部会議の後に行動し2部を拡大

しました。手を振って訴え、駅前の中での人の注目を集めました。

粉雪が舞う厳しい寒さの中で、車で手を振って訴え、駅前の中での人の注目を集めました。

医療後援会は、歴代自民党政治のもとでつくられたきた医療・介護の危機的状態を告発、アメリカ追随のもとで膨れ上がる軍事費が、社会保障費全体を圧迫しており、日本共産党だけがそこに入れることがで

きました。また、アメリカに強いなり政治をやめ憲法9条に基づく平和外交を推進しよう、と訴えました。

首相の「大義なき冒頭解散」に強く抗議、「財界大企業最優先政治」から転換し国民が安心して暮らせる社会をつくる政治への転換を訴えました。また、アメリカに強いなり政治をやめ憲法9条に基づく平和外交を推進しよう、と訴えました。

道につながる大軍拡政治をやめ対話をによる外交、非核三原則を守れと訴えました。女性後援会からは、高市

に

Sakusakuコラム 衆院四国ブロック比例候補 中根耕作

しょ。憲法には、そんな明文はないし、選挙に選ばれた国民の代表者である衆議院議員を、総理の一存で簡単にクビにできることも

ありました。1月末で減紙予定の読者には購読継続をお願いしています。また、香南支部は支部長が初めて、2ヶ月だけという約束の日刊紙読者に、2月まで延長をお願いしました。

支部員の皆さんと協力し、選挙の中で「しんぶん赤旗」読者を増やし、赤旗の魅力や政策を知つてもらいたい選挙で躍進をすることが大切だと思い、赤旗拡大に取り組んでいます。

短期決戦といわれるなかで、私は各支部の支部長や

支部員の皆さんと協力し、選挙の中で「しんぶん赤旗」読者を増やし、赤旗の魅力や政策を知つてもらいたい選挙で躍進をすることが大切だと思い、赤旗拡大に取り組んでいます。

短期決戦といわれるなかで、私は高市首相が国会を解散する前から地域の方と一緒に対話

し始めた。選挙になつたら赤旗を読んでくださる方や、12月に頼んだ時は断られましたが、「選挙なので読んでください」とお願いしていただけました。

最初に香川1区選挙区予定候補の長尾まさきさんが「今回の選挙は国民不在、党利党略の解散選挙。「積極財政」の名のもとに大軍拡と大企業へのバラマキで異常な円安を招き、物価高騰に拍車をかけている高市政権自民党政治でいいのかが問われている。立憲・公明党の中道政治も自民党の補完にしかなりえない。暮らしも、平和でも、人権問題でも国民のためにぶれない共産党の躍進が今こそ必要。そのためこの選挙戦、全身全霊でたたかい抜きます」と決意表明を行いました。

引き続き、櫻昭二県議会議員、岡田まなみ高松市議会議員が、自民党

の悪政のもとで県民や市民の暮らしをどうしていきました。また、市議4期、県議5期つとめた櫻県議から来年の統一選挙勇退の挨拶と、岡田市議から櫻県議の議席を引き継いで県議選挙に立候補することが述べされました。

か

女性後援会頑張る! 賃税減税



小選挙区の立候補者

《香川1区》		《香川2区》		《香川3区》	
長尾まさき	瀬戸隆一郎	玉木雄一郎	秋山友理子	大野敬太郎	細川修平
平井卓也	小川淳也	道川和樹			川崎智光
(共産)	(自民)	(自民)	(自民)	(自民)	(自民)
(中道)	(新)	(新)	(新)	(新)	(新)
(新)	(前)	(前)	(前)	(前)	(前)
44歳	51歳	57歳	41歳	56歳	60歳
51歳	57歳	41歳	56歳	60歳	57歳
歳	歳	歳	歳	歳	歳

性が中心になつて連日宣伝カーを走らせています。
支部会議では「音が出せるのは26日まで」「免許のない人は助手席に乗つて、午後に分けて寒さに負けず頑張っています。
24日には対向車が激励の窓を開けて「頑張れよ」と声をかけてくれるので、伝隊も元気いつぱいです。



うなっているのか議会報告を行いました。また、市議4期、県議5期つとめた櫻県議から来年の統一選挙勇退の挨拶と、岡田市議から櫻県議の議席を引き継いで県議選挙に立候補することが述べられました。

最後に、共産党を躍進させ、自民党政治を終わらせるチャンスにしていくことを誓い合い決起集会を終りました。

